

今後の救命救急センターの整備について(案)

(現状)

- 救命救急センターは当初、100万人に1ヶ所を目途に整備してきたところ。現在、全国に200ヶ所を超え人口当たりの数としては当初の目標を大きく上回った。平成18年においても新たに12施設の整備がなされたところ、量的には確実に増加している。
- しかしながら、その地理的配置をみると、同一医療圏に複数のセンターの整備がなされている地域がある一方、最寄りのセンターまでに長時間の搬送を要する地域も多数残されているなどその整備状況には課題がある。
- 質的な側面からみると、下記の指摘がある。
 - 疾患にかかわらず地域で発生した救急患者の「最後の砦」として受け入れる機能が、十分に果たせていない。
 - これまで救命といった生命の予後に重点を置いており、救命後の後遺症の一層の低減といった機能の予後についての対応が不十分。
 - 救命救急センターに搬送される精神科疾患を伴った患者、産科・周産期、小児科に係わる患者への対応が十分になされていない。
- また、こういった指摘の背景として以下が挙げられる。
 - 地域の二次救急医療体制が不十分で、本来は二次救急医療機関で対応可能な患者が救命救急センターに搬送されることにより、センターに過度な負担がかかっている。
 - 救命救急センターとその母体の病院等との間の連携が不十分で救命された患者が一般病棟へ円滑に移動できないため、センターでの空床が確保できず新たな患者を受け入れられない。また一般病棟での後遺症低減のため治療が円滑に開始できない。
 - 救急医療に携わる医師の苛酷な勤務状況等により、救急医、精神科医、産科医、小児科医等の確保が困難。

(対応)

- 今後の救命救急センターの整備にあたっては、地理的な空白地帯を埋めることを中心に、引き続き量的な充実をはかる。
- また、既に救命救急センターの量的確保がなされた地域においては、施設の質的向上を中心に整備をはかる。

○ 今後の救命救急センターの整備についての考え方 (案)

① (量的な整備について)

今後、新たに救命救急センターを整備する際には、地理的な空白地帯を埋めることを優先に行く。その際には、都道府県民の救命救急センターへのアクセスの平均時間の短縮に最も有効な地域を優先する。GIS等のデータを用い、県内人口のうち、救命救急センターへ30分(60分)で到着できる人の割合が最も改善する地域を優先する。

ただし、地理的空白地域であっても、周辺の人口や重症患者の発生が少ないため、そのために新たに施設を整備することが困難な場合には、ドクターヘリコプターや消防防災ヘリなどを活用した救急搬送体制を確立する等して、こういった地域の住民への救命救急医療を確保する。

② (既存の施設の質の向上)

すでに救命救急センターが設置されている地域において、さらに救命救急センターの整備をはかろうとする際には、救急医療に振り向けられる資源は限られていること、また救急医療に携わる病院勤務医等の勤務状況が厳しい状況であることを踏まえ、まずは既存の救命救急センターの体制の強化をはかる。

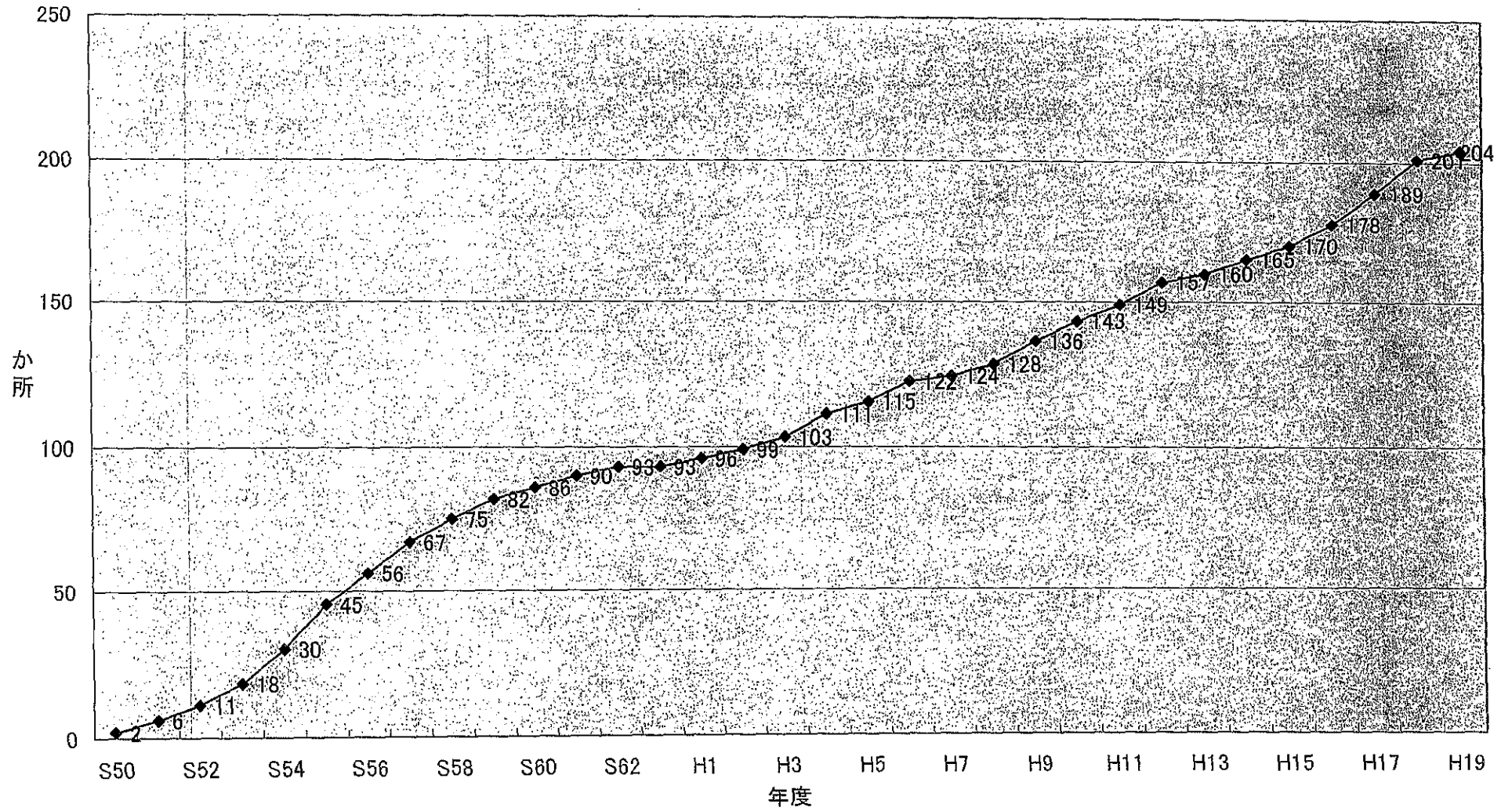
また一施設あたりの患者数を一定以上に保つことが疾患によって質の高い救急医療を提供する上で重要であるとの指摘がなされており、その点からもまずは、既存の施設の増強を考える。

なお、二次救急医療体制の整備は、三次救急医療体制が十分に機能する上で欠かせないものであり、その体制の整備充実が欠かせない。

③ (質の向上の方法)

既存の救命救急センターの体制の強化にあたっては、救命救急センターと母体の病院との連携の強化が欠かせない。救命救急センターに入院した患者が、円滑に母体の病院の病床や、その他の病院の病床に円滑に転床できなければ、救命救急センターは新たな患者を受け入れることは出来ない。また、救命救急センターにおいて患者が一命を取り留めても直ちに帰宅できることは少なく、引き続いて母体病院の病床等において治療が実施できる体制が望ましい。

救命救急センター累計設置数

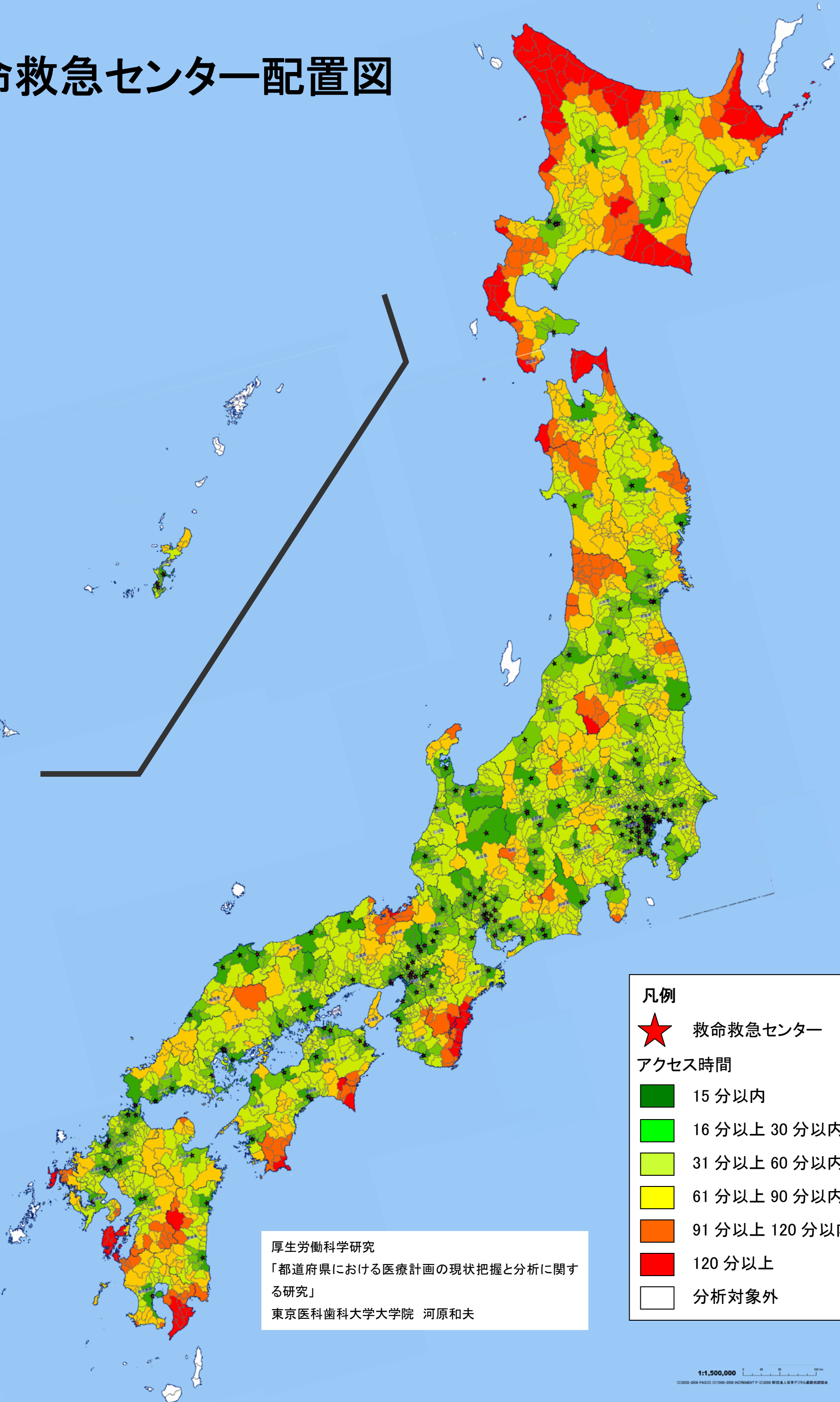


第二次及び第三次救急医療機関数の推移（平成10年～19年）

都道府県別	第二次救急医療機関数										第三次救急医療機関数									
	10'	11'	12'	13'	14'	15'	16'	17'	18'	19'	10'	11'	12'	13'	14'	15'	16'	17'	18'	19'
北海道	112	114	113	106	127	117	113	127	127	127	6	6	7	7	8	8	9	10	10	10
青森	24	26	26	25	24	24	24	24	21	21	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
岩手	41	40	39	40	43	40	40	41	41	43	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
宮城	47	47	49	50	57	52	50	41	41	39	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
秋田	12	12	12	13	15	13	16	20	20	20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山形	7	7	7	7	7	6	7	7	7	7	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
福島	68	71	70	69	68	68	68	68	68	58	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
茨城	32	42	49	49	50	51	50	49	50	50	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
栃木	26	26	25	26	26	27	27	27	29	28	2	3	3	3	5	5	5	5	5	5
群馬	67	67	68	66	68	64	63	62	62	62	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
埼玉	140	140	140	142	142	154	157	149	140	135	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6
千葉	160	180	174	168	161	160	151	151	151	147	7	7	8	8	8	8	8	8	9	9
東京	429	419	278	272	275	273	276	278	276	266	16	16	20	21	21	21	21	21	21	21
神奈川	210	205	198	192	187	184	177	171	171	171	7	7	7	7	7	7	7	7	8	11
新潟	68	70	68	68	67	65	65	67	66	64	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
富山	18	17	19	19	19	19	19	20	20	20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
石川	12	11	12	11	11	11	11	11	11	11	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
福井	6	6	6	6	9	9	9	9	9	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山梨	38	35	35	35	36	34	34	34	34	33	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
長野	53	51	51	53	54	54	54	54	53	51	3	3	3	3	3	3	3	3	5	7
岐阜	45	45	45	45	45	45	45	44	44	40	4	4	4	5	5	5	6	6	6	6
静岡	80	77	79	73	72	68	64	63	63	62	4	4	4	4	5	5	6	6	6	6
愛知	121	120	121	118	118	115	116	115	115	113	8	8	8	8	9	11	12	12	12	12
三重	36	36	37	36	36	36	32	33	33	33	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
滋賀	23	23	23	23	23	24	24	24	23	23	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
京都	94	97	95	92	93	91	91	90	89	87	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大阪	109	108	110	254	261	257	255	273	271	265	8	9	9	10	10	10	10	10	10	10
兵庫	197	196	195	194	187	184	184	174	180	171	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
奈良	46	47	47	47	45	47	47	45	45	45	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3
和歌山	40	43	43	43	43	43	43	43	42	41	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3
鳥取	19	19	19	21	20	21	21	21	21	19	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
島根	16	17	19	19	20	19	19	19	19	19	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3
岡山	25	26	26	25	25	25	25	25	24	24	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3
広島	60	63	60	61	63	61	64	65	63	63	3	3	3	3	3	3	3	3	5	5
山口	45	45	45	45	44	43	43	43	42	42	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4
徳島	31	30	25	25	25	25	25	23	22	22	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3
香川	17	17	17	17	15	17	17	17	17	17	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
愛媛	49	47	47	46	47	49	49	48	46	45	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
高知	31	30	33	33	32	32	32	31	31	34	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
福岡	337	318	318	313	311	307	308	299	299	299	6	6	6	6	6	6	6	6	6	8
佐賀	87	79	72	68	61	61	60	57	56	58	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
長崎	41	40	40	40	40	41	41	42	42	42	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
熊本	42	42	42	43	43	43	43	43	43	42	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
大分	26	27	27	34	34	37	38	37	38	38	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮崎	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
鹿児島	140	136	133	130	122	123	123	121	114	112	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沖縄	7	7	7	7	8	22	23	23	25	25	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3
計	3,344	3,331	3,174	3,279	3,289	3,271	3,253	3,238	3,214	3,153	136	142	151	158	165	170	176	178	189	201

※各年とも3月31日現在の数値を計上

救命救急センター配置図



厚生労働科学研究
「都道府県における医療計画の現状把握と分析に関する研究」
東京医科歯科大学大学院 河原和夫

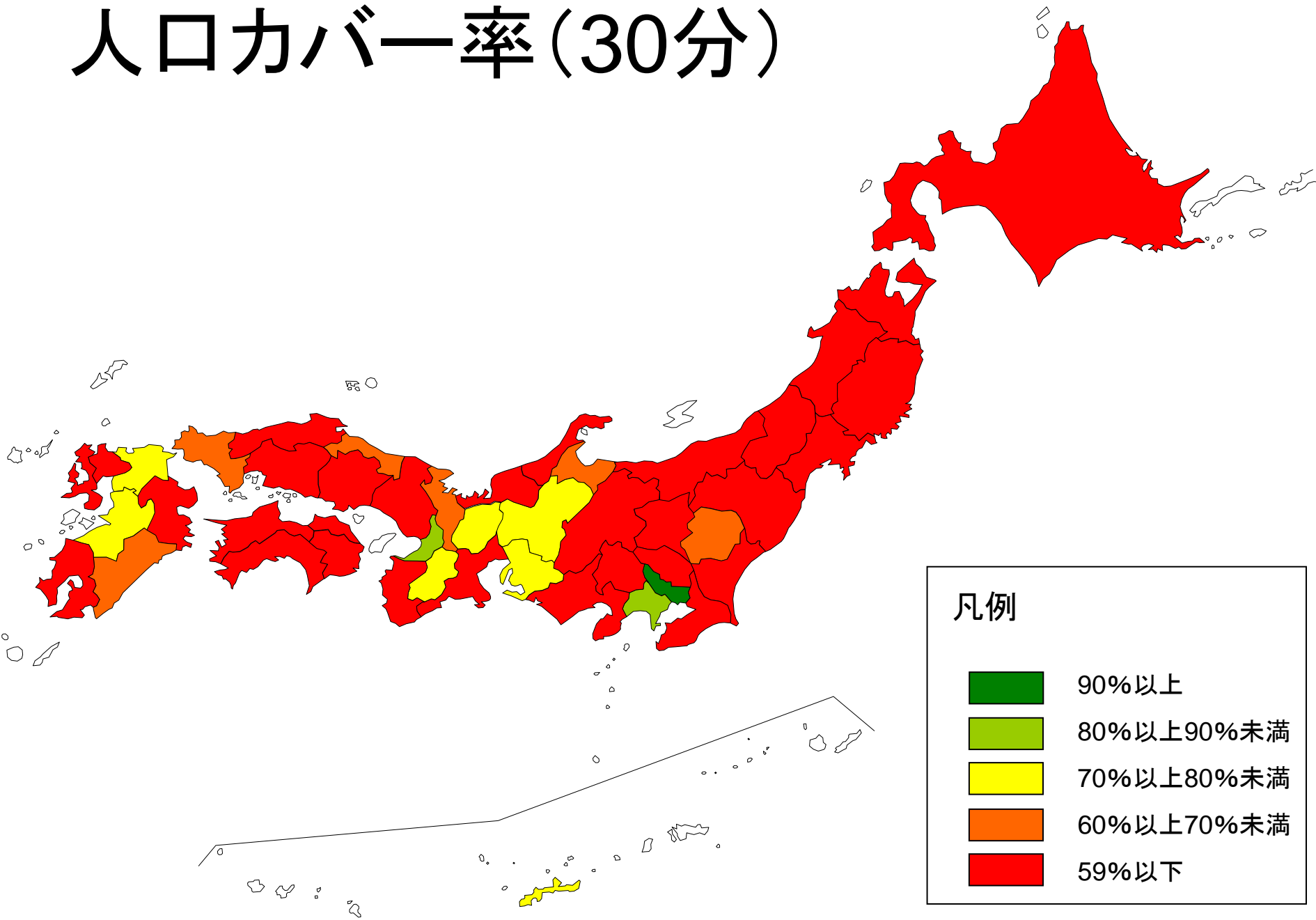
凡例

★ 救命救急センター

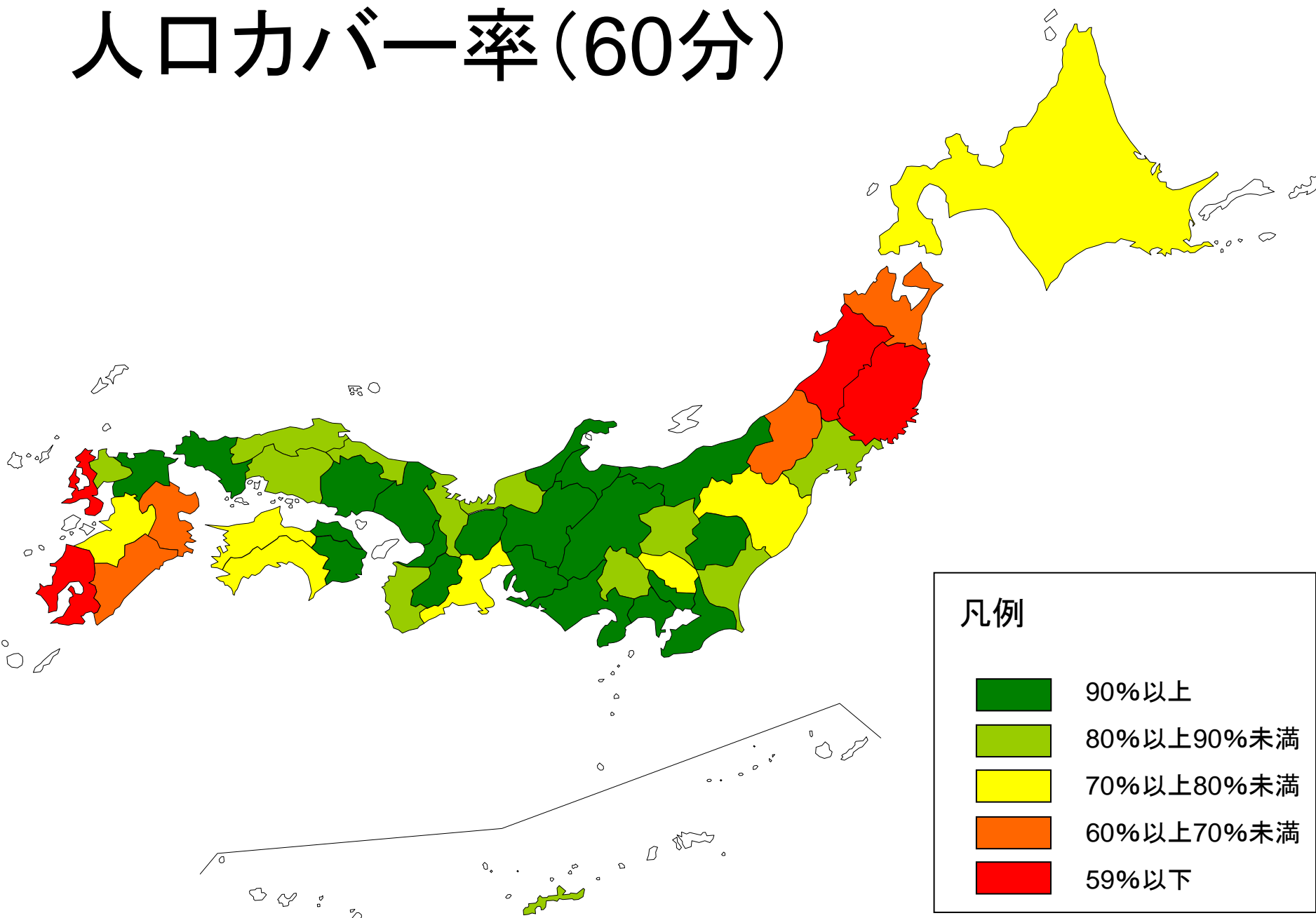
アクセス時間

- 15 分以内
- 16 分以上 30 分以内
- 31 分以上 60 分以内
- 61 分以上 90 分以内
- 91 分以上 120 分以内
- 120 分以上
- 分析対象外

人口カバー率(30分)



人口カバー率(60分)



凡例

- 90%以上
- 80%以上90%未満
- 70%以上80%未満
- 60%以上70%未満
- 59%以下